



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 OCHIホールディングス株式会社  
 コード番号 3166 URL <http://www.ochiholdings.co.jp>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 越智 通広

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 中村 尚生

TEL 092-711-9173

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,821	3.4	183	66.1	306	26.8	216	37.9
24年3月期第1四半期	17,232	—	110	—	241	—	157	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 172百万円 (31.5%) 24年3月期第1四半期 131百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	24.37	—
24年3月期第1四半期	17.63	—

※平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式1.5株の割合で株式分割を行ないましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	35,794	6,838	19.0
24年3月期	37,670	6,718	17.7

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 6,788百万円 24年3月期 6,670百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	39,300	4.4	580	2.9	770	0.4	540	0.7	60.66
通期	80,400	3.0	1,300	9.7	1,670	1.1	1,250	9.3	140.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式1.5株の割合で株式分割を行ないましたが、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

※第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	9,073,980 株	24年3月期	9,073,980 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	171,664 株	24年3月期	171,604 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	8,902,326 株	24年3月期1Q	8,922,834 株

※平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式1.5株の割合で株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定し、株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成24年7月1日付で普通株式1株につき普通株式1.5株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要や政府の景気刺激策等を背景として、企業の生産活動や個人消費は緩やかながらも回復傾向にありました。しかしながら、欧州債務問題は深刻化し、新興国の経済成長率は鈍化傾向にあり、世界景気に減速感が広がっております。国内経済においても、電力供給の制約、株価の低迷、円高の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

当住宅関連業界におきましては、住宅エコポイントや住宅ローンの金利優遇策等の政策効果の影響もあり、当第1四半期連結累計期間における新設住宅着工戸数は、前年同期比6.2%増と低水準ながらも堅調に推移しました。

このような状況の中で当社グループは、ゼロエネルギー住宅への関心が高まる中、太陽光発電システムをはじめとする創エネルギー商材やLED照明器具、断熱材などの省エネルギー商材の販売拡充に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は17,821,211千円(前年同期比3.4%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は183,069千円(前年同期比66.1%増)、経常利益は306,090千円(前年同期比26.8%増)、四半期純利益は216,988千円(前年同期比37.9%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### <建材・住設事業>

住宅エコポイント等の政策効果の影響もあり、業績は順調に推移しました。また、創エネルギー商材、省エネルギー商材の販売拡充にも努めてまいりました。その結果、当事業の売上高は14,546,629千円(前年同期比4.3%増)、営業利益は181,015千円(前年同期比21.9%増)となりました。

#### <生活用品事業>

北海道、東北地区においては、天候不順の影響などにより季節商材の動きが鈍かったことに加え、震災需要が一段落したことも業績を押し下げる要因となりました。その結果、当事業の売上高は1,182,860千円(前年同期比19.1%減)、営業損失は20,664千円(前年同期は営業利益3,307千円)となりました。

#### <プレカット事業>

新設住宅着工戸数の堅調な推移を背景として、プレカット事業の受注は順調に推移しました。また、原材料費の削減により利益率が向上しました。その結果、当事業の売上高は2,146,219千円(前年同期比14.3%増)、営業利益は96,691千円(前年同期は2,014千円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は前連結会計年度末と比べ1,876,894千円(5.0%)減少し、35,794,098千円となりました。「現金及び預金」が514,444千円、「受取手形及び売掛金」が1,473,921千円それぞれ減少したことが主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ1,996,335千円(6.4%)減少し、28,955,859千円となりました。「支払手形及び買掛金」が1,253,587千円、「短期借入金」が329,976千円、「長期借入金」が323,291千円それぞれ減少したことが主な要因であります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ119,441千円(1.8%)増加し、6,838,238千円となりました。四半期純利益が216,988千円、利益剰余金の配当が53,414千円であったことにより、「利益剰余金」が163,574千円増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行なっておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,555,981	3,041,536
受取手形及び売掛金	19,100,898	17,626,977
商品	2,241,763	2,439,948
未成工事支出金	407,886	299,245
その他	482,358	538,242
貸倒引当金	△188,059	△132,551
流動資産合計	25,600,828	23,813,398
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,876,905	5,876,905
その他(純額)	2,365,487	2,314,922
有形固定資産合計	8,242,393	8,191,828
無形固定資産	116,406	128,565
投資その他の資産		
その他(純額)	3,814,354	3,758,275
貸倒引当金	△102,991	△97,969
投資その他の資産合計	3,711,363	3,660,306
固定資産合計	12,070,163	11,980,699
資産合計	37,670,992	35,794,098

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,929,693	19,676,106
短期借入金	3,528,530	3,198,554
未払法人税等	92,492	107,387
賞与引当金	332,190	433,308
厚生年金基金脱退損失引当金	22,347	22,347
その他	1,042,692	911,497
流動負債合計	25,947,945	24,349,200
固定負債		
長期借入金	3,202,547	2,879,256
退職給付引当金	355,633	348,696
役員退職慰労引当金	172,520	176,829
負ののれん	399,433	326,399
その他	874,115	875,477
固定負債合計	5,004,249	4,606,658
負債合計	30,952,194	28,955,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	400,000	400,000
資本剰余金	913,307	913,307
利益剰余金	5,330,415	5,493,989
自己株式	△76,405	△76,438
株主資本合計	6,567,317	6,730,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102,799	57,820
その他の包括利益累計額合計	102,799	57,820
少数株主持分	48,680	49,559
純資産合計	6,718,797	6,838,238
負債純資産合計	37,670,992	35,794,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	17,232,750	17,821,211
売上原価	15,265,635	15,788,421
売上総利益	1,967,114	2,032,790
販売費及び一般管理費	1,856,929	1,849,721
営業利益	110,185	183,069
営業外収益		
受取利息	4,052	2,819
受取配当金	9,928	10,796
仕入割引	33,592	34,104
不動産賃貸料	21,737	22,400
協賛金収入	21	613
負ののれん償却額	75,660	75,660
その他	55,794	47,021
営業外収益合計	200,787	193,416
営業外費用		
支払利息	21,945	17,686
売上割引	33,361	39,145
不動産賃貸費用	10,829	12,239
その他	3,489	1,323
営業外費用合計	69,625	70,395
経常利益	241,346	306,090
特別利益		
固定資産売却益	9	49
投資有価証券売却益	42	31
特別利益合計	52	81
特別損失		
固定資産売却損	131	—
固定資産除却損	148	15
投資有価証券売却損	—	32
ゴルフ会員権評価損	—	850
減損損失	223	—
特別損失合計	503	898
税金等調整前四半期純利益	240,895	305,273
法人税、住民税及び事業税	64,773	121,029
法人税等調整額	12,944	△33,717
法人税等合計	77,718	87,311
少数株主損益調整前四半期純利益	163,177	217,962
少数株主利益	5,856	973
四半期純利益	157,320	216,988



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	163,177	217,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31,631	△44,973
その他の包括利益合計	△31,631	△44,973
四半期包括利益	131,545	172,988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,838	172,009
少数株主に係る四半期包括利益	5,707	978

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	建材・住設 事業	生活用品 事業	プレカット 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,895,511	1,462,277	1,874,961	17,232,750	—	17,232,750
セグメント間の内部 売上高または振替高	50,910	7	2,279	53,197	△53,197	—
計	13,946,422	1,462,284	1,877,240	17,285,947	△53,197	17,232,750
セグメント利益	148,486	3,307	2,014	153,808	△43,622	110,185

(注) 1 セグメント利益の調整額△43,622千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△54,207千円、その他の調整額10,584千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	建材・住設 事業	生活用品 事業	プレカット 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,498,297	1,182,104	2,140,810	17,821,211	—	17,821,211
セグメント間の内部 売上高または振替高	48,332	755	5,409	54,496	△54,496	—
計	14,546,629	1,182,860	2,146,219	17,875,708	△54,496	17,821,211
セグメント利益または 損失(△)	181,015	△20,664	96,691	257,042	△73,972	183,069

(注) 1 セグメント利益または損失の調整額△73,972千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△74,407千円、その他の調整額434千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更によるセグメント利益または損失に与える影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成24年5月21日開催の取締役会決議に基づき、平成24年7月1日を効力発生日として、平成24年6月30日の株主名簿に記録された株主の所有株式数1株につき1.5株の割合をもって株式分割いたしました。これにより増加した株式数は、普通株式3,024,660株であります。